

【決算早期化コンサルティング事例①】

(1) 決算早期化対応コンサルティング

① クライアントからの依頼の内容

A 社経理部においては、従来決算作業にかなりの時間を要しており、外部への公表が遅れがちになっていることが大きな課題となっていたが、外部からの早期開示要請に応えるため、決算早期化を実現しなければならないこととなり、当社にサポートの依頼があった。



② 当社のサポート内容

決算早期化を実現するため、あるべき決算スケジュールの策定と経理部内の役割分担の見直しを行うとともに、決算作業を目標期日までに完了するための障害となるさまざまな課題の抽出、実際にそれらの課題を解決するための具体的な方策の検討、各部署への決算資料依頼フォーマットの整備、必要な決算作業ツールの整備サポート、決算マニュアルの整備サポート、決算作業の一部アウトソーシング受託などを行った。



③ 成果

策定した決算スケジュールは、個別決算・連結決算・外部公表ともに目標期日を従来実績から相当程度短縮する厳しいものであったが、決算作業を工程ごとに分解して課題のつぶし込みを重点的に行っただけでなく、事前の作業準備と関係部署への要請、決算作業中の進捗管理を徹底して行ったことにより、それぞれの目標期日を達成することができた。